

事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称 施策3
財政健全化に向けた改革の推進

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 税務課長 森脇 宏介 電話番号 0852-22-5891

事務事業の名称	県税の広報事務		
目的	(1) 対象	県民	
	(2) 意図	県民の県税に対する理解を深め、期限内申告・納付を促進する。	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 県税への理解を深め、期限内納付や自主申告を促進するために、県民に対して、マスメディア、HP、印刷物等を利用して県税に対する情報を提供する。 税の大切さを考え、育むため、小・中・高の児童生徒に対し、授業において租税教室等を開催する。 		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 自動車税の期限内納付率（定期賦課台数ベース）	目標値	80.8	81.8	82.3	82.8	83.3	%
	式・定義 期限内納付台数÷定期賦課台数（課税免除等、納通返戻除く）	取組目標値						
		実績値	81.3	81.8	83.6			
		達成率	100.7	100.0	101.6	-	-	%
2	指標名	目標値						%
	式・定義	取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	891	1,023
うち一般財源 (千円)	891	1,023

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

- 納税義務者の最も多い自動車税の納期限に向け、テレビ、ラジオ、新聞、市町村広報誌、HP、ポスター、チラシ、のぼり及び懸垂幕など前年度に引き続き、多種多様な媒体を活用して広報を展開した。
- 将来の納税者の納税意識醸成に向けて、小・中・高の児童生徒の租税教室（租税教育推進協議会事業）を県内353校のうち325校で実施した。（実施率92.1%）
- 小学6年生を対象とした税に関する絵はがきコンクールを実施し、県内168校から4,627点の応募があった。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

- 自動車税の納期前納付が前年度より1.8ポイント向上した。（H28年度の期限内納付率は81.8%）

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

- 期限内納付率は上昇しているが、約8割に留まっている。

②困っている状況が発生している「原因」

- 納税者の税に関する理解と認識が十分でない。

③原因を解消するための「課題」

- 期限内納付の推進に向けて、効果的な広報活動を実施する必要がある。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- CATV、歩道橋広告スペースを利用した広報を行うなど多種多様な広報を実施する。
- 毎年度策定する「税務広報計画」にしたがって、税に対する効果的な広報に努める。